





「うちに何もないが、火は暖かいぞ。」

「うん、暖かい。暖かい。」

「鬼たちは、とても喜びました。そして、

「じいさん、親切だなあ。何か欲しい物があるか。」

と、聞きました。おじいさんは、

「うーん。じゃあ、温かい甘酒が欲しい。みんなで飲もう。」

と、言いました。鬼たちは、

「よし、わかつた。」

と言つて、出て行きました。そして、甘酒と、たくさんのごちそうと、お金を

持つて、戻つてきました。それから、みんなで甘酒を飲みました。鬼たちが、

大きい声で歌いました。おじいさんも、大きい声で歌いました。とてもにぎやかです。

みんなで、朝まで踊りました。